

キラッ★キタッ

「いつか」に備えて、「準備」してありますか？

9月1日は「防災の日」です。近年地震や水害等が多く、一人ひとりの防災意識も高まってきていますが、時間が経ってしまうと防災に対する意識も低くなりがちです。年に一度、見直す機会にしませんか。

避難所の確認

自分が避難する場所わかりますか？
避難経路と避難場所、ハザードマップでも危険箇所をチェックしておきましょう。



災害用伝言ダイヤル「171」

伝言の 録音方法	伝言の 再生方法
171 にダイヤル	171 にダイヤル
録音の場合 1	再生の場合 2
(×××)×××-××××	(×××)×××-××××
被災地の方の電話番号を入力	
1#	1#
録音する	再生する

災害用伝言板

災害時は携帯電話がつながりにくくなり、家族と連絡がとれない場合があります。
お互い安否確認に利用しましょう。

備える

もしもの備えに飲料水や非常食など、保存が効くようなものを準備しておくことも大切です。
「家具は必ず倒れるもの」と思って、家の中にある家具を再度確認し、転倒防止対策も忘れずに。



防 災 クイズ

知っているようで知らない？
一緒に考えてみよう！



- ◎1 大雨で道路が冠水、避難する場合は何を履いたらいいでしょうか。
A.長靴 B.スニーカー C.サンダル
- ◎2 自宅から避難する時に忘れてはいけないことは？
A.電気のブレーカーを落とす B.ドアを開けたままにしておく C.何もしないで避難する
- ◎3 「避難指示」「高齢者等避難」のうち、一番危険が迫っているのは？
A.避難指示 B.高齢者等避難



さわやか 公開講座

WITHコロナ

～正しく知って楽しい生活～

【開催日時】 9月8日(水)

13:30～15:00

【会場】 豊栄健康センター 保健指導室

【定員】 先着20名

【講師】 新潟県厚生農業協同組合豊栄病院
看護師 井本 響太 様

【お申込み】 北区社会福祉協議会

TEL: 025-386-2778



子育てサロン ぴよんきち



子育て中の方、お孫さんと日中過ごしている
方出入り自由な遊び場です。

ちょっと覗いてみませんか。

【日時】 毎月第1水曜日

9月1日、10月6日

10:00～12:00

【会場】 さわやかセンター2階
子育てサロンスペース

【参加費】 100円

【お問い合わせ】 北区社会福祉協議会

TEL: 025-386-2778



にいがたし

元気力アップ・サポーター

新潟市内の65歳以上の方が、施設等でサポーター活動をとおして、ご自身の介護予防と、いきいきとした地域社会づくりを目的とした事業です。活動によってポイントが付与、翌年度最大5,000円の交付金を受け取ることができます。

説明会と同じ日時で「元気力アップ・サポーター応援事業」も開催します！！

参加希望の方は以下の連絡先まで要申込み

【登録説明会】

9月9日(木) 豊栄地区公民館

10月14日(木) 北地区コミュニティセンター

時間: 13:30～15:00

【お申込み】

東区社会福祉協議会 025-272-7721



ボランティア カフェ

参加費無料

“ボランティア”をしたい！と思っているみなさんが集まり、簡単な切手整理や布切り、情報紙の発送作業などを行っています。

【日時】 毎月第4木曜日

9月30日(木)

10月28日(木)

10:00～11:30

※9月23日が祝日のため、第5週になります。

【会場】 豊栄さわやか老人福祉センター
あやめ会議室

【お申込み】 要事前申込み(13名程度)

【お問い合わせ】 025-386-2810

(北区ボランティア・市民活動センター)



「令和3年度（第28回）ボランティア活動助成」

○ボランティア活動全般

（高齢者、障がい児者、子ども、その他）

○大規模自然災害の被災者支援活動

（大規模自然災害とは東日本大震災、平成28年度熊本地震、平成29年7月九州北部豪雨など）

【応募資格】5名以上で活動し、かつ営利を目的としない団体

【助成金額】上限 30万円（1団体あたり）

【応募締切】9月15日（水）※当日消印有効



締切間近!

大和証券福祉財団



詳細についてはHPをご覧ください。

ヤマト福祉財団



「障がい者福祉助成金」

○障がい者給料増額支援助成金

障がい者の給料総額に努力し取り組む事業所・施設に対し、さらに多くの経費を支払うための事業の資金として助成します。

【助成金額】50万円～上限500万円

○障がい者福祉助成金

会議・講演会、ボランティア活動、スポーツ・文化活動、調査・研究・出版など、障がいがある方の幸せにつながる事業・活動に対して助成します。

【助成総額】1000万円（1件あたり最大100万円）

【応募期間】10月1日（金）～11月30日（火）

※当日消印有効

コロナ禍でも何かボランティアしたい! と思っているみなさん
ボランティア活動には大きくわけて10分野あります。 その2



ふれあう

どんな活動も、人とふれあうことから始まります。地域の中で、支援を必要とする方との関係づくりの中から様々なことが学べるチャンス。そして異なる文化の人とのふれあいも新たなことを知る機会となります。

“ふれあう”機会が少なくなっている今だから、手紙やはがき等を書き送ることも交流のひとつです。



つくる

役に立ちたい気持ちを、ものをつくることで表してみましょ。手軽にできるものからちょっと専門的なものまで多彩な活動があります。



- ・手づくりの手芸品や小物
- ・視覚障がいの方に新聞や本などを音声訳し録音、テープ・CDの作成、点字の作成

音声訳や点訳は専門性が求められるので、興味のある方は講座を受講してみましょ。



ご案内

ひきこもり相談

相談は無料
(1 枠 45 分)

要申込み (先着順)

ひきこもり状態の家族に、どう声をかけたらいいの？

ひきこもりの状態が長く将来が心配…

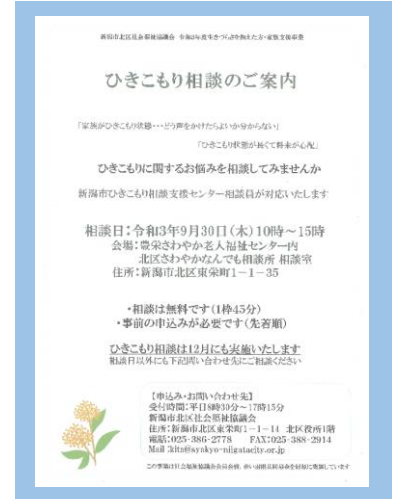
どこへ相談したら… ひきこもりに関するお悩みを相談してみませんか
新潟市ひきこもり相談支援センター相談員が対応いたします。

【相談日】9月30日(木) 10:00~15:00

【会場】豊栄さわやか老人福祉センター内
北区さわやかなんでも相談所 相談室
(北区東栄町 1-1-35)

【お申込み・お問い合わせ】新潟市北区社会福祉協議会
TEL: 025-386-2778 FAX: 025-388-2914
E-mail: kita@syakyo-niigatacity.or.jp

ひきこもり相談は 12 月にも実施いたします。
相談日以外にも、お気軽に問合せ先にご相談ください。



~お詫び~

8月16日(月)に開催を予定していましたが「さいしょの一步 ~視覚障がい理解~」は
新型コロナウイルス感染者数の増加、新潟市に特別警報が発令された為、感染拡大の防止、
参加者の安全面を考慮し中止いたしました。

参加者のみなさまには直前のご連絡となったこと、お詫び申し上げます。

防災クイズの答え

Q1: B スニーカー。

長靴は上から水が入ると歩きにくく、サンダルは脱げやすく障害物にぶつくと危険。靴ひもが結べるスニーカーが良いでしょう。

Q2: A 電気のブレーカーを落とす

通電した時に電化製品にスイッチが入ったり、ショートする可能性もあり、通電火事を防ぐため。

Q3: A 避難指示

「高齢者等避難」は避難に時間がかかるお年寄りなどに、避難の準備を呼びかけるもので、「避難指示」はさらに危険が迫っている場合の命令にあたります。

イラスト: ペンネーム 雲丹



ボランティア・市民活動についてのご相談・お問い合わせ

新潟市北区社会福祉協議会 北区ボランティア・市民活動センター

〒950-3323

北区東栄町 1-1-14 北区役所 1 階

TEL: 025-386-2810 / FAX: 025-388-2914

E-mail: v-kitaku@syakyo-niigatacity.or.jp

ホームページ: <http://www.niigatakita-syakyo.jp/>

